

令和5年度
豊山ユース・フェス 報告書

～若者みんなで企画しよう～



令和5年11月

目的

若者がいきいきと暮らせるまちを目指すため、若者にまちづくりに関する特定のテーマについて自由に議論する機会を提供するとともに、事業の企画立案を検討することにより、まちづくりへの参画意識を醸成する。

実施概要

テーマ「町民として、私たち“若者”にできること」

環境、防災、町の魅力発信の3つのテーマにおける町の課題に対しての提案をする。

- 日 時：【キックオフ】令和5年11月3日(金) 午前10時～正午
【政策提案】令和5年11月19日(日) 午後1時～午後5時
- 場 所：豊山町役場 2階 会議室1・2
- 参加者数：18名
- スタッフ、参加者
○役場事務局 ○まちサポ ○南山大学
- 内 容：
【11月3日】
 1. ごあいさつ
 2. 任命書交付
 3. スタートアップ! アイスブレイク「新聞どれだけ長いゲーム」
 4. 情報提供 豊山町の課題について
 5. グループワーク
 - ステップ1 関心のあるテーマに集まろう
 - ステップ2 自己紹介
 - ステップ3 町のなやみや課題の原因を考えよ
【11月19日】
 1. ごあいさつ
 2. スタートアップ! アイスブレイク①「絵しりとり」
 3. グループワーク
 - ステップ4 前回のふり返りと企画案シートの共有
 - ステップ5 ユースがプロデュース! ①
 4. アイスブレイク②「以心伝心ゲーム」
 5. グループワーク
 - ステップ6 ユースがプロデュース! ②
 6. アイデア発表

グループワーク

ステップ1	○自分の関心のあるテーマに集まろう 環境、防災、町の魅力発信のテーマの内、自分の関心のある、話したいと思うテーマ毎に集まってください。
ステップ2	○自己紹介 グループ内で、課題を選んだ理由と自己紹介をしてください。
ステップ3	○まちなみや課題の原因を考えよう 選んだテーマのなやみに対する「どうしてそうなってしまっているか」を考えて書いてみましょう。
ステップ4	○なやみ分析シートのふり返しと企画案シートの共有 ① ステップ3で作成した〈なやみ分析シート〉をふり返ります。 ② 宿題の〈企画案シート〉をグループ内で共有してください。
ステップ5	○ユースがプロデュース！① ステップ4を踏まえて、なやみを解決する企画案を話し合っ、シートにまとめてください。 ・目的：どんななやみを解決するか ・Who（だれに）：どのような人をターゲットにするか ・How（どうやって）：どのようなときに何をどうするか、など
ステップ6	○ユースがプロデュース！② ステップ5で話し合った内容を発表できるようにシートにまとめてください。 次の項目について話し合い、発表用シートにまとめてください。最後にプレゼンテーションをして、1人2票ずつ投票します。 ・ユースが感じた問題 ・名付けて（タイトル・作戦名） ・企画内容 ・押しポイント

【ステップ3・5・6 ワークシート】

○グループ パーカー(環境1)

＜なやみ分析シート＞

テーマ グループ名

なやみ ゴみの排出量が多い

↓ どうしてそうなった

関心がない

ゴみを減らす気がない

めんどうな買い物

ゴミについて考える機会がない

なやみ リサイクル率が低い

↓ どうしてそうなった

リサイクルの意味や結果が分かってない

どこで出来るか分かってない

なにをリサイクル出来るか分かってない

しくみが分わらない

なやみ ポイ捨てが多い

↓ どうしてそうなった

捨てる所がない

めんどくさいと思っている

ポイ捨てした後を考へていない

他人任せにしている

ステップ5 ワークシート グループ名 (Mr.)¹⁰⁻¹¹ パーカー

ユースがプロデュース! ①

目的

リサイクル率を高める	ポイ捨てを減らす
------------	----------

Who (だれに)

町民	学生
----	----

How (どうやって)

かんばんを設置する → リサイクルを呼びかける リサイクルの分類頁を増やす リサイクル場所を知らせる	かんばんを設置する ポイ捨てを減らすために印を付ける
---	-------------------------------

ステップ6 ワークシート グループ名 (パーカー)

ユースがプロデュース! ②

ユースが感じた問題

リサイクルの意識が低い

そこでユースがプロデュース!!

名付けて	<u>エコポイント運動!!</u>
企画内容	リサイクル品を家の前に置く。 → ボランティアが回収する。 回収してくれたボランティアの人にポイント
押しポイント!	<u>リサイクル楽しみが生まれる</u> <u>軽い運動になる</u>

○グループ コンポスター(環境2)

＜なやみ分析シート＞

グループ名 環境2

テーマ なやみ **ごみの排出量が多い**

どうしてそうなった

- 意識が低い
- メリットを知らない
- リサイクルしないからごみが増える
- 減らし方が分からない

なやみ **リサイクル率が低い**

どうしてそうなった

- 身近じゃない。
- リサイクルのノウハウを知らない
- リサイクルのその後を知らない
- 習慣がない

なやみ **犬のフン害がなくなるらない**

どうしてそうなった

- 罪悪感がない
- 自分に害がない
- 面儀でしかない

ステップ5 ワークシート グループ名 (コンポスター)

ユースがプロデュース! ①

目的

ごみを循環させる

Who (だれに)

幼稚園生～主婦、会社員その他まで
誰でも

How (どうやって)

コンポストと簡易リサイクルステーションを町内の様々な所に設置する

※長期休暇等にイベントを開催

ステップ6 ワークシート グループ名 (コンポスター)

ユースがプロデュース! ②

ユースが感じた問題

リサイクル率が低い

そこでユースがプロデュース!!

名付けて	ecofriends
企画内容	<ul style="list-style-type: none"> コンポストと簡易リサイクルステーションを設置(ecofriends)する 小中学校とスーパー等身近な場所に できた土は小中学校の花たん等で使用 余ったら町民に無償提供 ペットボトル等よく出る資源ごみを回収 ユースを募集し、ecofriendsの管理 <p>長期休暇に親子向けのイベントを開催</p>
押しポイント!	<p>主婦は早く生ごみを出せて嬉しい</p> <p>小さな子供も環境に対する感心が高まる</p> <p><u>町民全員が簡単にエコ活できる</u></p>

○グループ ぼうさいん!!(防災)

＜なやみ分析シート＞

テーマ **防災** グループ名 **ぼうさいん!!**

なやみ **防災意識が薄い**

↓ どうしてそうなった

**危機感が
ない**

- 地震の経験がない
- 災害を甘く見ている
- いつ起こるか分からない

なやみ **日頃からの備えが不足している**

↓ どうしてそうなった

**対策をして
いない**

- 何をすればいいのかわからない
- こないだろとあまり高く意識していない
- 興味・関心がない

なやみ **地域の繁華の希薄化**

↓ どうしてそうなった

人と関わらない

- 行事の情報が入ってこない
- 機会がない
- 歳の差が大きい

ステップ5 ワークシート グループ名 (ぼうさいん!!)

ユースがプロデュース! ①

目的

豊山町を知ってもらうために
説明会を開く

⇒ 町全体で協力できる
たくさんの人に知ってもらえる
みんなの防災意識が高まる

Who (だれに)

豊山町民

・地しんや防災のことをあまり知らない
・おんれいからあそびたい

How (どうやって)

学校での授業
テレビ、公式ライン(SNS)
プリントを配布して、情報を知ってもらう。
体験談(同じ世代の人など)

おんれいによってまちがに
しり、強めてもらう。

ステップ6 ワークシート グループ名 (ぼうさいん!!)

ユースがプロデュース! ②

ユースが感じた問題

防災意識が薄い

(危機感が無い
地震の経験が無い
災害を甘く見ている
いつ起こるか分からない)

そこでユースがプロデュース!!

名付けて	みんなであらう防災事情!!
企画内容	学校の授業で調べ学習? テレビ、公式ライン(SNS)での発信 プリントを配布して、情報を知ってもらう。 同じ世代の人などの体験談 → <u>年齢</u> によってまちがにしたり、 読みやすくする!
推しポイント!	興味がない人でも知ろき、あけがてきろ! 知識がふえる。 実際に災害があきたときに冷静に行動がてきる。 興味をもつ人が増えろ!

○グループ どじょうたん(魅力発信)

<なやみ分析シート>

テーマ グループ名

なやみ

どうしてそうなった

内容の一定化

宣伝の効果を突けない

どこで情報を得るの?

なやみ

どうしてそうなった

チラシ見ない

話す機会(アウトプット)

SNSの言葉

なやみ

どうしてそうなった

行事に興味ない

豊山町「?」空きある

将来都心へ移るから

ステップ5 ワークシート グループ名(どじょうたん)

ユースがプロデュース! ①

目的

若し子に興味をもってもらう
(自分の町について)

Who (だれに)

小中学生

How (どうやって) 冬に豊山デナイト

朝の朝礼で先生→生徒に情報共有する。

自分の町を町外の人に伝えよう

交流する場所を作る。重カ画をつくる

人にポスターを貼る。

町長にサウの仮装をしてみよう。

来てくれた人にお礼を配る。

ステップ6 ワークシート グループ名(どじょうたん)

ユースがプロデュース! ②

ユースが感じた問題

若者の自分の町(豊山町)に対する興味が薄い。

そこでユースがプロデュース!!

名付けて	Youth happy festival!! (ユースハッピーフェスティバル!!)
企画内容	<p>交流の場を増やす</p> <p>例 豊山デナイトウィークを開設</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際交流を実践する。 八所神社の年末行事を公式化! <p>How</p> <p>朝礼で先生→生徒に情報共有する。</p> <p>プリントを配り配布する。</p> <p>豊山デナイトウィーク</p> <p>アイオのトイレに広告の動画</p> <p>重カ画をつくる</p> <p>町長にサウの仮装をしてみよう。</p> <p>お菓子を配りまわす。</p> <p>八所神社の年末行事のボランティアを募集する。</p>
押しポイント!	<p>豊山デナイトウィークを公式化</p> <p>国際交流を(短期留学)無償で行う</p> <p>八所神社 屋台を置く。(年末)</p>

【豊山ユース・フェスの様子】

★11月3日(金)

○豊山ユース・フェスのプロジェクトメンバーとしての任命書交付



○ウォーミングアップとしてアイスブレイク！新聞どれだけ長いかがゲーム！



○役場からの情報提供



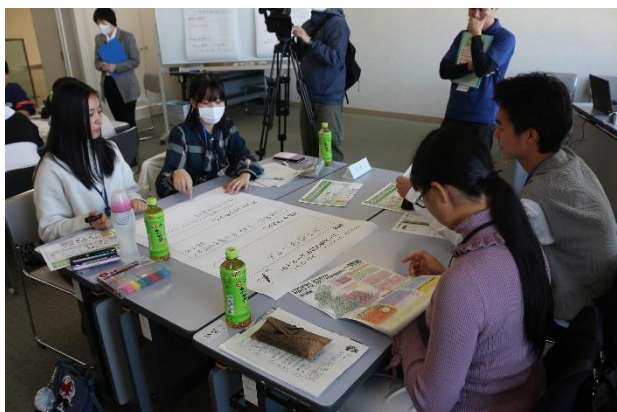
○各テーマに分かれてグループワーク



★11月19日(日)
○町長からあいさつ



○提案発表に向けてグループワーク



○グループによる発表

